



奄美市立住用中学校



『学び』で可能性の扉を開く住用中

令和6年度

学校だより No.12

令和7年3月25日

シマグチ教訓「^{ちゅう}人^{ちゅう}や^{なは}人^{たあ}ん^{たあ}中^{なはあ}」

校長 中尾 奨

令和7年3月12日(水)に第76回卒業式を挙行いたしました。多くの来賓の皆様、地域の皆様に御臨席頂き卒業生3人の前途に祝福と激励を賜りまして、誠にありがとうございました。式では、卒業証書授与、生徒代表の送辞と答辞、式歌合唱など、中学校3年間の万感の思いが込められており、御参列いただいた方からも「とってもいい式でした」「思わず涙が出ました」とのお言葉を頂戴しました。卒業式の学校長式辞では、シマグチ教訓の「人や人中、田や田ん中」を紹介しました。これは『田は田んぼがたくさんある中にあった方が、害虫や害鳥から免れて収穫がよい。同じように人間も多くの人の中で支え合い、もまれ合って立派な人間に成長するものである』という意味だそうです。これから先、皆さんもできる限り様々な多くの人と関わって、もっともっと人間的に成長することを願います」と話をしました。さらに、本校の卒業生で先輩にあたるANAホールディングス代表取締役の芝田浩二社長の講話から、「小さな学校の出身でも『やればできる』という夢と希望を持たせてくれたこと」、「多くの人と出会い、話を聞いたり、自分の考えを伝えたりすることで、この先、自分の人生の道を自分自身の力で切り拓き、夢や目標に向かって大きく羽ばたいて可能性の扉を開いて行くことを期待していること」を伝えました。

3月25日(火)には、令和6年度修了式を行いました。校長の話では1・2年生へ2つのお願いをしました。1つ目は、この12日間の春休み中に、今年度に学習した知識や学力で十分身に付いていないものがあつたら、復習に取り組んでしっかり身に付けること。2つ目は、生活習慣リズムを整えること。これは「ベター(better)」や「ウォント(want)」ではなく、「マスト(must)」です。ベターの「したほうが良いこと」やウォントの「してほしいこと」ではなく、この2つは、マストの「しなければならないこと、絶対に必要なこと」になります。そして、事故やケガ病気などに十分気をつけて、4月7日からの令和7年度第1学期の始業式には、全員が元気な姿で登校してくることをお願いしました。

保護者の皆様、春休み期間中のご家庭での過ごし方の見守りと見届けを重ねてよろしくお願い致します。

最後になりましたが、今年度1年間の保護者の皆様、地域の皆様からの本校への様々な御支援と御協力に対しまして、心から感謝申し上げます。

令和7年度も「輝け さわやかに 風は 住用中から」のキャッチフレーズで、生徒・職員一同教育活動に励んで参ります。今後とも引き続き、本校の教育活動に対しまして、よろしくお願い致します。

授業参観・学級PTA



2月21日(金)に、授業参観と学級PTAを開催しました。保護者の皆様に授業に取り組む我が子の様子をご覧いただく貴重な機会となりました。また、その後学級PTAが行われ、1年間の生徒の成長の様子など保護者と学校で情報を共有することができました。おいでくださりありがとうございました。

職業人に学ぶ講話



2月25日(火)に、赤木名中学校長を最後に教員を退職され、奄美料理店なつかしや家を立ち上げた恵上イサ子氏をお招きして、職業人に学ぶ講話を行いました。先日の奄美博物館平城先生に引き続き2人目の講話です。優しい語り口でお店を始めた思いやお店を続ける難しさややりがいについて話をしていただき、生徒たちが将来を考えるきっかけをいただきました。

サイエンスショー



2月26日(水)に、近畿大学の木村隆良名誉教授による出前科学実験授業「空気のカ」サイエンスショーを開催しました。普段目にする事のないダイナミックな実験に生徒たちも驚きの連続でした。木村先生は「見たこと聞いたこと感動したことを言葉で誰かに伝えることが学びになる」とお話しされました。その思いは生徒たちに伝わったに違いありません。

卒業式



3月12日(水)に、第76回卒業式を開催しました。卒業生3人の2年ぶりの卒業式でしたが多くの方の参加で心温まる卒業式となりました。

生徒は、一人一人厳粛な表情で中尾校長から卒業証書を受け取り、3年間の思い出に浸っている様子でした。また、来賓の皆様から温かい祝辞を寄せられ、希望を胸に3年生は、3年間で過ごした学び舎を卒業してきました。

これまで、励まし応援してきた多くの人の思いを支えに、さらに強くたくましく、人生を羽ばたいていってほしいと思います。

また、あとをつなぐ1・2年生にとっても、あらためて自分たちに残された中学生時代をいかに過ごしていくか自覚する機会となりました。

3 学期学校評価

保護者による評価	1 学期	2 学期	3 学期
学校は、学校の様子をよく伝えていますか。	4.6	4.5	3.5
学校は、保護者や地域との連携をとろうとしていますか。	4.5	4.3	4.5
保護者や子どもの悩みや相談に親身になっていますか。	4.0	4.5	5.0
学校は、子どもの体力や健康増進に努めていますか。	4.3	4.3	3.5
学校は、子どもの学力を高めようと努力していますか。	4.8	4.5	5.0
個別指導に力を入れていますか。	4.6	4.8	5.0

保護者の皆様から寄せられた3 学期学校評価の状況をお知らせします。

3 学期、多くの項目で最高の評価をいただきましたが、「学校は学校の様子をよく伝えていますか」「学校は子どもの体力や健康増進に努めていますか」の設問に対して評価が低くなっています。

今後、更に学校だよりやホームページ、学級通信、まなびポケットによる連絡を充実させていきますので、お子様の持ち帰る配付物やまなびポケットの登録状況など定期的にご確認をお願いします。また体力向上のため体育の充実を教育課程に反映させます。

鹿児島県学力・学習状況調査

2年生通過率					
	国語	社会	数学	理科	英語
住用中	58.3	37.5	14.1	43.8	21.1
県	66.3	47.0	40.9	52.4	52.8
市	65.7	43.1	33.7	47.4	50.0

1 月に行われた鹿児島県学力・学習状況調査の結果がまとまりましたので、住用中学校と県や市の状況をお知らせします。1 年生につきましては在籍が1 名ですので、結果の公表を控えていただきました。

学校ではすでに分析を行い、教科によっては苦手をそのままにしている状況や習熟がなされていない状況が見られました。今後特に低い通過率の項目について力を入れて指導していきたいと考えております。ご理解とご協力をお願いします。

教職員の人事異動について

今回の定期人事異動により8人の転退職、2 人の転入となりました。転退職される先生方の今後のご活躍を保護者、地域の皆様とともに祈念いたします。また、新しく転入する職員を、あたたかく受け入れてくださいますようお願いいたします。

【転出・退職】

栗林 知美 教諭 奄美市立名瀬中学校へ
有馬 師音 講師 任期満了による退職
小磯 秀太 講師 奄美市立大川中学校へ
峯崎麻里子 養護教諭 湧水町立幸田小学校へ
南郷 丈志 非常勤講師 任期満了による退職
里村 直美 非常勤講師 任期満了による退職
島袋 南 非常勤講師 任期満了による退職
金城 ちより 校務員 任期満了による退職

【転入】

新谷 隆文 教諭 枕崎市立別府中学校より
田平 梨奈 養護助教諭 奄美市立朝日中学校より

4 月の主な行事

- 4/ 7(月) 新任式、始業式、いじめ問題を考える週間(～12日)
- 4/ 9(水) NRT(～10日)、身体計測
- 4/10(木) 尿検査1次(～11日)
- 4/14(月) 避難訓練(地震・火災・津波)
- 4/15(火) 家庭訪問(役勝)
- 4/16(水) 心臓検診
- 4/17(木) 全国学力・学習状況調査(3 年生)
- 家庭訪問(西仲間、山間)
- 4/18(金) 尿検査1次(脱漏)、耳鼻科検診
- 地区・保護者運動会説明会
- 4/22(火) 内科検診
- 4/23(水) PTA総会、学級PTA
- 4/24(木) 交通安全教室
- 4/30(水) 歯科検診